

平成28年度 諏訪子どもの本研究会夏期研修報告

諏訪子どもの本研究会
図書館教育委員会

- 1 実施日時 平成28年 8月 6日(土)
- 2 参加者 教育会会員 4名
一般の方 1名 計 5名

3 実施内容

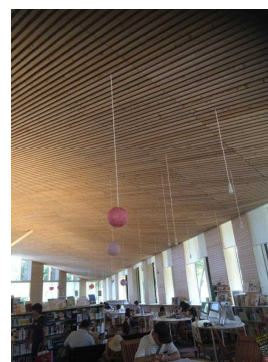
- ・小布施町立図書館見学
- ・まち図書テラソについて
- ・北斎館・岩松院 見学

4 参加者の声

- ・まちとしょテラソ建設に当たっての背景、小布施町の図書館にまつわるお話がお聞きできたのでいい機会になった。
- ・新しい図書館を作るに当たり、「学びの場」「子育ての場」「交流の場」「情報発信の場」を4つの柱とし、運営に向けて動き出したことがわかった。



- ・他地域の図書館の様子や関わり、思いが伝わってきた。
- ・図書館は建物もステキで、本の配架等の環境作りが工夫されているところも、とても参考になった。
- ・図書館の隣には栗ヶ丘小学校がある。学校との連携についてお伺いしたが、なかなか関わりが薄く、課題の一つのようだ。お話をお聞きし、六市町村の学校と図書館との関わりがいかに充実しているか、ありがたいと改めて感じた。
- ・「まちじゅう図書館」がキャッチフレーズで、町の中のどこへ行っても、店長が図書館長というようにの本が近くにあって、手に取りやすいようになっていた。
- ・まちじゅうが図書館という考えに「本とつながる 人とつながる」いいつながりとなっている。



4 成果・反省など

- ・今年度は、小布施まで足を伸ばし、町を挙げて図書館に関わる街作りを進めている図書館、周りの様子を見てくることが出来た。
- ・北斎館、岩松院（八方にらみ）も見学し、いい研修となりました。

